

2018年度(2018年4月~2019年3月)  
地域ケアシステム看護学分野 業績

分野構成(2019年4月1日時点)

教授(兼任):大森純子、講師:津野陽子、助教:松永篤志  
大学院(博士課程)0名、大学院(修士課程)0名、卒業研究生0名※公衆衛生看護学分野と合同体制

主な研究テーマ

公衆衛生看護学分野と合同体制で、教育、研究、社会的活動に取り組んでいる。

【主な研究テーマ】

1. 地域保健福祉活動における協働の活動方法論に関する研究/2. 保健師活動に関する研究/3. 健康と生産性の最適化を目指す働き方モデルの構築/4. 被災地における中長期的保健福祉活動に関する研究

主な研究業績(2014年1月以降)

【主な研究論文】

- Kawasaki C, Omori J, Ono W, Konishi E, Asahara K. Public Health Nurses' Experiences in Caring for the Fukushima Community in the Wake of the 2011 Fukushima Nuclear Accident. *Public Health Nursing*. 2017; 33(4):335-42.
- 大森純子, 田口敦子他, 計6名. 地域への愛着を育む取組み-新たな英略的实践の開発, 保健師ジャーナル. 2017;73(1):62-7.
- 大森純子, 三森寧子他, 計9名. 公衆衛生看護のための“地域への愛着”の概念分析. 日本公衆衛生看護学会誌. 2014;3(1):40-48.
- 酒井太一, 大森純子他, 計7名. 向老期世代における“地域への愛着”測定尺度の開発, 日本公衆衛生雑誌. 2016;63(11):664-74.

【主な著書】

- Sumikawa Tsuno Y, Togari T, Yamazaki Y. Perspectives on salutogenesis of scholars writing in Japanese. In: Mittelmark MB, Sagy S, Eriksson M, Bauer G, Pelikan JM, Lindström B, Espnes GA editors. *Handbook of Salutogenesis*. Switzerland: Springer; 2016. p. 399-403.
- 大森純子. 知の創出と洗練—科学の实践としてのインタビュー. in: 斎藤清二, 山田富秋, 本山方子(編). 質的心理学フォーラム選書1 インタビューという实践. 東京: 新曜社; 2014. p. 63-80.
- 大森純子. 保健師が担う政策化のプロセスと方法論. In: 星旦二, 麻原きよみ(編). 東京: 日本看護協会出版会; 2014. p. 122-7.
- 大森純子. 住民との協働による地域づくり. In: 佐伯和子(編). 公衆衛生看護学テキスト2 公衆衛生看護技術. 東京: 医歯薬出版; 2014. p. 113-31.

【主な学会発表】

- Takanashi K, Kamei T, Hishinuma M, Omori J, Asahara K, Arimori N, Shimpuku Y, Tashiro J, Ohashi K. Concepts of a People-Centered Care Model Based on Shared Partnerships between Community People and Health Care Professionals in the Unprecedented Japanese Aging Society. 11th Biennial Conference of the Global Network of WHO Collaborating Centres for Nursing and Midwifery; 2017 Jul 28-29; Glasgow.
- Asahara K, Kobayashi M, Konishi E, Anzai Y, Miyazaki M, Miyazaki T, Omori J, Ono W, Mitsumori Y, Nagai T. Development of public health nursing ethics education for nursing students. The 4th International Global Network of Public Health Nursing Conference; 2017 Sep 19-20; Billund.

【主な受賞】

- 21st East Asian Forum of Nursing Scholars & 11th International Nursing Conference The best presentation award (poster presentation) (松永篤志) 2018.1.12.
- 第55回日本医療・病院管理学会学術総会優秀演題賞(ポスター賞)(津野陽子) 2017.9.18.
- 第90回日本産業衛生学会優秀口演賞(津野陽子) 2017.5.13.
- 日本看護科学学会学術論文奨励賞(松永篤志) 2016.12.10.
- 第4回日本公衆衛生看護学会学術集会優秀ポスター賞(大森純子) 2016.1.24.
- 日本公衆衛生看護学会学術奨励賞優秀論文部門(大森純子) 2016.1.23.
- 日本看護科学学会表彰論文優秀賞(大森純子) 2014.11.29.

## 【研究業績（2018年分）】

### 1. 原著論文・総説（査読あり）

.

### 2. 著書

### 3. 原著論文・総説（査読なし）/紀要・解説

・津野陽子, 尾形裕也, 古井祐司. 健康経営と働き方改革. 日本健康教育学会誌. 2018;26(3);291-297.

### 4. 国際学会発表

・Matsunaga A, Yamamoto-Mitani N, Nagata S, Kobayashi S. Broken away from my life-world: Qualitative exploration on the experience of seniors in the Great East Japan Earthquake. 21st East Asian Forum of Nursing Scholars & 11th International Nursing Conference; 2018 Jan 11-12; Seoul, Lotte Hotel World

### 5. 国内学会発表

- ・姉崎沙緒里, 稲垣安沙, 野口麻衣子, 津野陽子, 五十嵐歩, 大森純子, 山本則子. Social Community Nurses(SCNs)の活動実態(第1報) 活動技法の明確化. 第38回日本看護科学学会学術集会; 2018 Dec 15-16; 松山市
- ・野口麻衣子, 姉崎沙緒里, 津野陽子, 稲垣安沙, 五十嵐歩, 大森純子, 山本則子. Social Community Nurses (SCNs)の活動実態(第2報) 類型化の試み. 第38回日本看護科学学会学術集会; 2018 Dec 15-16; 松山市
- ・小川尚子, 森下絵梨, 岩間純子, 松永篤志, 備前真結, 伊藤海, 村山洋史, 田口敦子. 地域課題の共有を重視した介護予防サポーター養成プログラムの効果 プロセス評価. 第77回日本公衆衛生学会総会; 2018 Oct 24-26; 郡山
- ・高橋由香, 津野陽子, 中野久美子, 大森純子. 中小企業におけるデータヘルス計画に基づくコラボヘルスの取り組み. 第77回日本公衆衛生学会総会; 2018 Oct 24-26; 郡山
- ・田口敦子, 永田智子, 山内泰子, 後藤悦子, 高橋瑞穂, 山内悦子, 松永篤志, 佐藤日菜, 劔持麻美. 外来で在宅療法支援を必要とする患者特性の検討(第2報) 外来患者を対象とした調査. 日本地域看護学会第21回学術集会; 2018 Aug. 11-12; 岐阜市
- ・田口敦子, 松永篤志, 森下絵梨, 小川尚子, 岩間純子, 備前真結, 伊藤海, 村山洋史. 地域課題の共有を重視した介護予防サポーター養成プログラムの効果 アウトカム評価. 第77回日本公衆衛生学会総会; 2018 Oct 24-26; 郡山
- ・津野陽子, 尾形裕也, 古井祐司, 渋谷克彦, 井手義雄, 平田輝昭, 福井卓子. 病院組織における従業員の生産性・健康リスクと配偶者の健康リスクの関連. 第56回日本医療・病院管理学会学術総会; 2018 Oct 27-28; 福島市
- ・永田智子, 田口敦子, 山内泰子, 後藤悦子, 高橋瑞穂, 山内悦子, 松永篤志, 佐藤日菜, 劔持麻美. 外来で在宅療法支援を必要とする患者特性の検討(第1報) 看護師による判断と患者特性との関連. 日本地域看護学会第21回学術集会; 2018 Aug. 11-12; 岐阜市
- ・野口麻衣子, 姉崎沙緒里, 津野陽子, 稲垣安沙, 五十嵐歩, 大森純子, 山本則子. Social Community Nurses(SCNs)の活動実態(第2報) 類型化の試み. 第38回日本看護科学学会学術集会; 2018 Dec 15-16; 松山市
- ・引間千尋, 松永篤志, 田口敦子. 東日本大震災の被災者のうち定期的な地域見守り活動が必要とされている者の特徴抽出. 日本地域看護学会第21回学術集会; 2018 Aug. 11-12; 岐阜市
- ・備前真結, 田口敦子, 松永篤志, 伊藤海. 地域住民を対象とした介護予防サポーターの育成プログラムに関する文献レビュー. 第77回日本公衆衛生学会総会; 2018 Oct 24-26; 郡山

・ 山内泰子, 後藤悦子, 山内悦子, 田口敦子, 松永篤志, 永田智子. 外来での在宅療養支援カンファレンスの標準化と実行可能性を高めるための試行. 第 20 回日本医療マネジメント学会学術総会; 2018 June 8-9; 札幌

6. 外部資金獲得 (主任研究) ※2018 年度の新規獲得のみ (継続分は昨年度報告済み)

--

7. 外部資金獲得 (分担研究) ※2018 年度の新規獲得のみ (継続分は昨年度報告済み)

・ 第 27 回 (平成 30 年度) ファイザー国内共同研究助成「就労妊婦の健康と生産性を両立させた働き方モデルの構築」(研究代表者 中村康香) 研究分担者 津野陽子

8. 外部資金獲得 (その他) ※2018 年度の新規獲得のみ (継続分は昨年度報告済み)

--



【学位論文（修士、博士）の論文発表状況】

各分野で担当された学位論文（修士、博士）が、2017年12月末時点で学会発表・論文発表されていたかをご教示ください。（発表ある場合に○をお付けください）

※記入済みの「○」は昨年度ご報告いただいた研究業績リスト（2017年まで）から調べたものです。誤記入の可能性がありますので、再度ご確認をいただければ幸いです。

課程	修了年度	学生氏名	学位論文タイトル	国内学会発表	国際学会発表	英文論文査読あり	和文論文査読あり	紀要など
修士	2015年度	根本裕美子	東京電力福島第一原子力発電所事故における安定ヨウ素剤の国，県，市町村の対応の実際と今後の備え					
			適宜追記お願いします。					

## 2. その他の情報

### 【現在の教員の資格と学位】(2019年4月現在)

年報の「教員一覧」に記載するためご確認ください。(昨年から変更のある箇所に色を付けています)

教授 大森純子 (看護師・保健師、博士(看護学))

講師 津野陽子 (看護師・保健師、博士(保健学))

助教 松永篤志 (看護師・保健師、博士(保健学))

※学位の記載形式は、「学位(専攻分野)」で統一しています。  
(例えば、実際に授与された学位は「博士(医学)」ではなく「医学博士」である場合があります)

### 【社会人大学院生】

大学院の入学生について、入学時点でフルタイムの仕事を持っていたかをご教示ください。

氏名	課程	入学年	社会人院生に○をお付けください
----	----	-----	-----------------

(参考) 過去にご報告いただいた「研究業績リスト (2008年4月~2017年12月)」

※もし修正がありましたら、赤字でお願いします。

※黄色マーカーは昨年度追加分です。

- 原著論文・総説 (査読あり) Utsugi MT, Ohkubo T, Kikuya M, Kurimoto A, Sato RI, Suzuki K, Metoki H, Hara A, Tsubono Y, Imai Y. Fruit and vegetable consumption and the risk of hypertension determined by self measurement of blood pressure at home: the Ohasama study. *Hypertens Res.* 2008;31(7):1435-43.
- 原著論文・総説 (査読あり) 大井孝, 栗本鮎美, 板橋志保, 三好慶忠, 水戸祐子, 水尻大希, 服部佳功, 伊藤理恵, 鈴木和広, 細川彩, 平野幹雄, 大久保孝義, 細川徹, 栗田圭一, 今井潤, 渡邊誠. 中高齢者の抑うつに関わる歯科的要因: 大迫研究. *老年歯科医学.* 2009;23(3):308-18.
- 原著論文・総説 (査読あり) Tsubota-Utsugi M, Ito-Sato R, Ohkubo T, Kikuya M, Asayama K, Metoki H, Fukushima N, Kurimoto A, Tsubono Y, Imai Y. Health behaviors as predictors for declines in higher-level functional capacity in older adults: the Ohasama study. *J Am Geriatr Soc.* 2011;59(11):1993-2000.
- 原著論文・総説 (査読あり) 栗本鮎美, 栗田圭一, 大久保孝義, 坪田(宇津木) 恵, 浅山敬, 高橋香子, 末永カツ子, 佐藤洋, 今井潤. 日本語版 Lubben Social Network Scale 短縮版 (LSNS-6)の作成と信頼性および妥当性の検討. *老年医学会雑誌.* 2011;48(2):149-57.
- 原著論文・総説 (査読あり) Naruse T, Taguchi A, Nagata S, Kuwahara Y, Murashima S. Prevalence of home visiting nurse service clients who received insufficient number of nurse visits in the Japanese long-term care insurance. *看護科学研究.* 2012;10:2-8.
- 原著論文・総説 (査読あり) 田口敦子, 永田智子, 成瀬昂, 栗原雄樹, 福田敬, 山田雅子, 吉池由美子, 八巻心太郎, 中尾杏子, 田上豊, 村嶋幸代. 訪問看護の潜在ニーズを含めたニーズの推計. *厚生指針.* 2012;59(4):16-22.
- 原著論文・総説 (査読あり) Murayama H, Taguchi A, Murashima S. Exploring the ideal combination of activity satisfaction and burden among health promotion volunteers: a cross-sectional study in Japan. *BMC Public Health.* 2013;13:205.
- 原著論文・総説 (査読あり) Taguchi A, Naruse T, Kuwahara Y, Satoko N, Murashima S. Home visiting nurse agencies for community dwelling elderly at nighttime in Japan. *Home Health Care Manage Practice.* 2013;25(6):256-63.
- 原著論文・総説 (査読あり) 成瀬昂, 田口敦子, 永田智子, 栗原雄樹, 村嶋幸代. 居宅介護支援専門員によって同一日に訪問サービスを頻回に必要と判断される要介護者の発現率と対象像の明確化. *日本公衆衛生雑誌.* 2013;6(6):370-6.
- 原著論文・総説 (査読あり) Imai E, Tsubota-Utsugi M, Kikuya M, Satoh M, Inoue R, Hosaka M, Metoki H, Fukushima N, Kurimoto A, Hirose T, Asayama K, Imai Y, Ohkubo T. Animal Protein Intake Is Associated with Higher-Level Functional Capacity in Elderly Adults: The Ohasama Study. *J Am Geriatr Soc.* 2014;62(3):426-34.
- 原著論文・総説 (査読あり) Kawasaki C, Omori J, Ono W, Konishi E, Asahara K. Public Health Nurses' Experiences in Caring for the Fukushima Community in the Wake of the 2011 Fukushima Nuclear Accident. *Public Health Nursing [Internet].* 2015 Aug 28. doi: 10.1111/phn.12227.
- 原著論文・総説 (査読あり) Kawasaki C, Omori J, Ono W, Konishi E, Asahara K. Public health nurses' experiences in caring for the Fukushima community in the wake of the 2011 Fukushima nuclear accident. *Public Health Nurs.* 2016;33(4):335-42.
- 原著論文・総説 (査読あり) Nagamine M, Harada N, Shigemura J, Dobashi K, Yoshiga M, Esaki N, Tanaka M, Kai M, Sensaki K, Tanichi M, Yoshino A, Shimizu K. The effects of living environment on disaster workers. *BMC Psych* 2016; 16(1):3585.
- 原著論文・総説 (査読あり) Shigemura J, Nagamine M, Harada N, Tanichi M, Shimizu K, Yoshino A. Peacekeepers deserve more mental health research and care. *BJPsych Open* 2016;2:e3-45.
- 原著論文・総説 (査読あり) Shigemura J, Harada N, Yoshino A. Mental health support for healthcare workers after the Great East Japan Earthquake: five years on. *Nursing & Health Sciences.* 2016;18 1-3.
- 原著論文・総説 (査読あり) Tanisho Y, Shigemura J, Kubota K, Tanigawa T, Bromet EJ, Takahashi S, Matsuoka Y, Nishi D, Nagamine M, Harada N, Tanichi M, Smith AK, Takahashi Y, Shimizu K, Nomura S, Yoshino A. The longitudinal mental health impact of Fukushima nuclear disaster exposures and public criticism among power plant workers: the Fukushima NEWS Project study. *Psychol Med.* 2016; 46(15): 3117-3125.
- 原著論文・総説 (査読あり) Kamei T, Takahashi K, Omori J, Arimori N, Hishinuma M, Asahara K, Shimpuku Y, Ohashi K, Tashiro J. Toward Advanced Nursing Practice along with People-Centered Care Partnership Model for Sustainable Universal Health Coverage and Universal Access to Health. *Revista Latino-Americana de Enfermagem.* 2017;25:e2839

- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 齋藤美華, 下山田鮎美, 瀬川香子, 芳賀博. 農村積雪地域において閉じこもり予防事業を  
展開する保健師の行為およびその意味づけ. 東北大学医学部保健学科紀要. 2008;17(1):23-30.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 末永カツ子. 今, 求められる保健師の行う保健指導とは. 公衆衛生情報みやぎ. 2008;(376):16-8.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 瀬川香子. 効果的な活動に必要な行政保健師を確保するために: 地域・住民に根ざした活動  
が保健師増員を後押しする. 公衆衛生情報. 2008;38(11):49.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 末永カツ子. 保健師の自主的な研究会の意義について考える～地域交流会に参加した学生  
の理解学び～. 公衆衛生情報みやぎ. 2009;(388):21-3.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 末永カツ子, 平野かよ子, 瀬川香子, 鈴木和広, 栗本鮎美. 公共的活動における協働の推  
進要件に関する検討. 東北大学医学部保健学科紀要. 2010;19(1):41-52.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 末永カツ子. 【ライフステージを通じた支援】 発達障害のある人の自立をめざす地域ケア  
システムの構築に向けて. LD 研究. 2010;19(2):113-20.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 末永カツ子. アスベスト問題への取組から学ぶ. 公衆衛生情報みやぎ. 2010;(398):28-30.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 瀬川香子, 末永カツ子, 平野かよ子, 鈴木和広, 栗本鮎美. 公共的活動における公共空間  
の意味に関する検討. 東北大学医学部保健学科紀要. 2010;19(1):31-40.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 高橋香子, 末永カツ子, 栗本鮎美, 上埜高志. 住民の主体的な健康づくり活動の推進要件に  
関する検討. 東北大学医学部保健学科紀要. 2010;19(2):73.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 平野かよ子, 末永カツ子, 瀬川香子, 鈴木和広, 栗本鮎美. 保健と福祉領域の専門家の公  
共的活動への転換過程に関する検討. 東北大学医学部保健学科紀要. 2010;19(1):23-30.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 平野かよ子, 末永カツ子, 鳩野洋子, 中板育美, 反町吉秀, 妹尾栄一. 【弱者への暴力にど  
う挑む?】 保健師等の地域保健従事者への住民からの暴力. 保健師ジャーナル. 2010;66(10):903-8.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 亀岡淳一, 塩飽仁, 町田好男, 三浦昌人, 高橋香子, 仲田栄子, 石井恵子, 宮下光令, 石井  
誠一, 金塚完, 吉沢豊子. 東北大学保健学科の授業改善への取り組み 学生による授業評  
価と Faculty Development の実施を中心として. 東北大学医学部保健学科紀要. 2011;20(2):69-80.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 佐々木久美子, 末永カツ子, 藪田歩. 産業看護職における CSR(企業の社会的責任)の認識  
プロセス. 東北大学医学部保健学科紀要. 2011;20(1):7-23.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 高橋香子, 末永カツ子, 栗本鮎美, 上埜高志. 健康づくりリーダーの主体的健康行動に関  
する検討. 東北大学医学部保健学科紀要. 2011;20(1):17-24.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 山口佳子, 平野かよ子, 齋藤真理子, 中板育美, 田中百合子, 奥山則子, 末永カツ子, 塚原  
洋子, 大熊八重, 俵麻紀. 保健師の活動方法を継承するための視聴覚教材(DVD)ができま  
した. 保健師ジャーナル. 2011;67(9):806-9.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 荒川美穂子, 田口敦子. やりがいと魅力のある健康推進員活動をめざしてー保健所と市の  
協働による推進員支援検討会の取り組みー. 公衆衛生情報. 2012;42(5):28-31.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 伊藤加奈子, 末永カツ子. 保健師が参画する実践コミュニティの意義に関する一考察. 東  
北大学医学部保健学科紀要. 2012;21(1):41-9.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 村嶋幸代, 田口敦子. 地域包括ケアシステムの構築に向けて: 看護がすすめる地域包括ケ  
ア. 保健の科学. 2012;54(11):760-5.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 佐藤幸子, 末永カツ子, 鈴木昌子, 菅原恵理子. 【発達障害児支援の「みる」「つなぐ」「動  
かす」】 発達障害児者支援における「みる」「つなぐ」「動かす」 仙台市における組み  
組みから学んだこと. 保健師ジャーナル. 2013;69(12):962-9.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 真溪淳子, 末永カツ子, 高橋香子, 今野勇子, 佐々木久美子, 佐々木秀美, 佐藤幸子, 高橋  
いく子, 水沼一子. アクションラーニングを用いた保健師のリーダーシップ開発研修に関  
する考察. 東北大学医学部保健学科紀要. 2013;22(1):25-33.

- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 大森純子. 卒業研究における概念分析の適用可能性と教育的効果. 東北大学医学部保健学  
科紀要. 2015;24(1):1-6.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 大森結実, 田口敦子, 加藤政子, 佐々木夫起子, 高橋正美, 大森純子. 慢性疾患患者の退院  
後の療養生活からみた病棟看護師による退院支援内容の検討 -退院支援ハイリスク者事  
例に関する看護記録とインタビューから-. 東北大学保健学科紀要. 2015;24(1):77-88.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 末永カツ子, 高橋香子, 栗本鮎美, 田口敦子, 大森純子. 東北大学大学院医学系研究科保  
健師養成コースの解説(について(第2報)) -東北大学保健師養成コースで養成する人材  
像-. 東北大学保健学科紀要. 2015;24(1):7-13.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 大森純子, 三森寧子, 小林真朝, 小野若菜子, 安齋ひとみ, 高橋和子, 宮崎紀枝, 酒井太  
一, 齋藤美華. 公衆衛生看護のための“地域への愛着”概念分析. 東北医学雑誌.  
2016;128:92-93.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 田口敦子, 三笠幸恵, 三森寧子, 小林真朝, 小野若菜子, 高橋和子, 酒井太一, 宮崎紀枝,  
安齋ひとみ, 齋藤美華, 大森純子. “地域への愛着”を育む健康増進プログラムの開発 第  
1報 プログラムの作成と実施. 東北医学雑誌. 2016;128:94.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 大森純子, 田口敦子, 三森寧子, 小林真朝, 小野若菜子, 戸田由紀子, 矢野しのぶ, 三笠幸  
恵, 地域への愛着研究会. 地域への愛着を育む取り組み—新たな英略的実践の開発. 保健  
師ジャーナル. 2017;73(1):62-67.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 大森純子. 第5回日本公衆衛生看護学会学術集会(2017年1月21日—22日仙台国際セ  
ンター)メインテーマ「公衆衛生看護のソーシャルデザイン—人々と共にまちとくらしの  
未来を拓く—」, 公衆衛生みやぎ. 2017;469:1-2.
- 原著論文・総説  
(査読なし)、紀  
要、解説 大森純子. 公衆衛生看護のソーシャルデザイン—人々と共にまちとくらしの未来を拓く—.  
日本公衆衛生看護学会誌. 2017;6(1):73-82.
- 著書 末永カツ子. 福祉関係機関とそのシステム ①発達障害者支援センターの設置と役割. In:  
宮本信也, 石塚謙二. 西牧雅義他(監修). 特別支援教育の基礎-確かな支援のできる教師・  
保育士になるために. 東京: 東京書籍; 2009. p. 276-80.
- 著書 末永カツ子, 平野かよ子. 地域保健管理の諸相. In: 日本看護協会(監修). 第2版 新版  
保健師業務要覧. 東京: 日本看護協会出版会; 2010. p. 92-9.
- 著書 末永カツ子. 活動を支える概念: 公共性. In: 中西睦子(監修). TACS シリーズ 10 実践地  
域看護学. 東京: 建帛社; 2010. p. 61-4.
- 著書 末永カツ子. 地域看護管理者に求められるリーダーシップ. In: 日本看護協会(監修). 第  
2版 新版 保健師業務要覧. 東京: 日本看護協会出版会; 2010. p. 100-3.
- 著書 平野かよ子, 中板育美, 鳩野洋子, 末永カツ子, 妹尾栄一, 反町吉秀. 地域保健福祉領域に  
おいて住民から受ける「暴力防止のためのマニュアル」. 保健師等の地域保健従事者が住民  
から受ける暴力等の危機管理のあり方に関する研究班. 2011.
- 著書 末永カツ子. 障害者と福祉. 増田雅暢, 島田美喜(編) ナーシング・グラフィカ⑨ 健康支  
援と社会保障社会福祉と社会保障(第2版第4刷). 大阪: メディカ出版; 2012. p. 90-  
106.
- 著書 永田智子, 田口敦子, 栗原雄樹. In: 一般社団法人 全国訪問看護事業協会(監修). 地域で  
チャレンジするすべてのナースへ 看護の事業所解説ガイド Q&A. 東京: 日本看護協会出  
版会; 2012.
- 著書 末永カツ子. 障害者と福祉. In: 増田雅暢, 島田美喜(編) ナーシング・グラフィカ 健康  
支援と社会保障③社会福祉と社会保障. 大阪: メディカ出版; 2014. 94-110.
- 著書 末永カツ子. 新任期から担う公衆衛生看護管理機能. In: 井伊久美子, 荒木田美香子, 松木  
珠実, 堀井とよみ, 村嶋幸代, 平野かよ子(編). 第3版 新版 保健師業務要覧. 東京. 日  
本看護協会出版会. 2014. 94-195.
- 著書 高橋香子. 対象別公衆衛生看護活動論: 感染症の保健活動. In: 吾郷美奈恵, 他 21名(編  
著). 2015 版保健師国家試験問題解答・解説. 東京: メヂカルフレンド社; 2014. p. 260-  
80.
- 著書 高橋香子. 対象別公衆衛生看護活動論: 高齢者保健活動. In: 吾郷美奈恵, 他 21名(編著).  
2015 版保健師国家試験問題解答・解説. 東京: メヂカルフレンド社; 2014. p. 197-219.
- 著書 高橋香子. 対象別公衆衛生看護活動論: 成人保健活動. In: 吾郷美奈恵, 他 21名(編著).  
2015 版保健師国家試験問題解答・解説. 東京: メヂカルフレンド社; 2014. p. 185-96.
- 著書 高橋香子. 対象別公衆衛生看護活動論: 難病の保健活動. In: 吾郷美奈恵, 他 21名(編著).  
2015 版保健師国家試験問題解答・解説. 東京: メヂカルフレンド社; 2014. p. 244-59.
- 著書 大森純子. 第2章公衆衛生の活動対象, 大森純子, 有本梓, 陰山正子, 小野若菜子, 宮本有  
紀, 相田潤, 梅田麻希, 鈴木まき(分担執筆). 第7章 地域保健. In: 神馬征峰, 大森純  
子, 宮本有紀(編集代表). 系統看護学講座 健康支援と社会保障制度②. 公衆衛生. 東京:  
医学書院; 2015. p. 43-60, 147-275.
- 著書 Shigemura J, Harada N, Tanichi M, Nagamine M, Shimizu K, Yoshino A, Nuclear  
disaster, Robert Urasano, Textbook of Disaster Psychiatry 2nd Edition, 2016  
Cambridge University Press.

- 著書 原田奈穂子. 惨事介入, 職場惨事即応アプローチレジリエンス・システム, ビースマインド  
イーブ和訳監修, アマゾンデマンド 2016
- 国際学会発表 Hirano K, Suenaga K, Nakatani I, Hatono Y, Maeno Y, Senoh E, Sorimachi Y. Workplace violence from Citizens(1)~Public Health Center~. The 41th Asia-Pacific Academic consortium for public health board meeting Taiwan conference; 2009 June 3-6; Taipei, Taiwan.
- 国際学会発表 Nakatani I, Hirano K, Suenaga K, Hatono Y, Maeno Y, Senoh E, Sorimachi Y. Workplace violence from Citizens(2)~Child Welfare Consultation Center. The 41th Asia-Pacific Academic consortium for public health board meeting Taiwan conference; 2009 June 3-6; Taipei, Taiwan.
- 国際学会発表 Suenaga K, Hirano K, Hatono Y, Maeno Y, Nakatani, Senoh E, Sorimachi Y. Workplace violence from Citizens(3)~Mental Health and Welfare Center-. The 41th Asia-Pacific Academic consortium for public health board meeting Taiwan conference; 2009 June 3-6; Taipei, Taiwan.
- 国際学会発表 Hirano K, Suenaga K, Kobayashi K, Yoshizawa T, Kawahara R, Kikuchi F. A study of infectious disease control for pandemic influenza A (H1N1) in municipalities. 42nd APACHE Conference; 2010 Nov 22-27; Bari, Indonesia.
- 国際学会発表 Suenaga K, Role of Public Health Nurses in Public Health activities in Miyagi Prefecture. International Symposium on Public Health Recovery after the Great East Japan Earthquake; 2013 Mar 7-8; Sendai, Japan.
- 国際学会発表 Kawasaki C, Yabuki A, Konishi E, Ono W, Kikuchi T, Orita M, Omori J, Arakida M, Kobayashi M, Mitsumori Y, Asahara K. Developing radiation teaching materials for Public Health Nurses of Fukushima, Japan. 18th East Asian Forum of Nursing Scholars; 2015 Feb 5-6; Taipei.
- 国際学会発表 Konishi E, Yabuki A, Kikuchi T, Mitsumori Y, Omori J, Arakida M, Orita M, Kawasaki C, Ono W, Kobayashi M, Asahara K. Multidisciplinary approach to promote a practical radiation culture in Fukushima, Japan. 18th East Asian Forum of Nursing Scholars; 2015 Feb 5-6; Taipei.
- 国際学会発表 Asahara K, Kobayashi M, Konishi E, Anzai Y, Miyazaki M, Miyazaki T, Omori J, Ono W, Mitsumori Y, Nagai T. Development of public health nursing ethics education for nursing students. The 4th International Global Network of Public Health Nursing Conference; 2016 Sep 19-20; Billund.
- 国際学会発表 Takanashi K, Kamei T, Hishinuma M, Omori J, Asahara K, Arimori N, Shimpuku Y, Tashiro J, Ohashi K. Concepts of a People-Centered Care Model Based on Shared Partnerships between Community People and Health Care Professionals in the Unprecedented Japanese Aging Society. 11th Biennial Conference of the Global Network of WHO Collaborating Centres for Nursing and Midwifery; 2016 Jul 28-29; Glasgow.
- 国際学会発表 Shigemura J, Nagamine M, Tanichi M, Harada N, Shimizu K, Yoshino A: The psychological impacts of the Great East Japan Earthquake and the Fukushima Daiichi nuclear power plant accident to the disaster workers: five years on. 22nd World Congress of the World Association of Social Psychiatry; 2016 Dec 2; New Delhi.
- 国内学会発表 栗本鮎美, 大久保孝義, 栗田主一, 鈴木和広, 坪田恵, 浅山敬, 瀬川香子, 末永カツ子, 今井潤, 佐藤洋. 日本語版 Lubben Social Network Scale 短縮版の作成と信頼性および妥当性の検討. 第 67 回日本公衆衛生学会総会; 2008 Nov 5-7; 福岡.
- 国内学会発表 佐藤幸子, 後藤美枝, 末永カツ子. 新たな障害者地域支援システム構築に向けて 専門相談機関の役割に焦点をあてて(2). 第 67 回日本公衆衛生学会総会; 2008 Nov 5-7; 福岡.
- 国内学会発表 末永カツ子, 佐藤幸子, 後藤美枝. 新たな障害者地域支援システム構築に向けて 専門相談機関の役割に焦点をあてて(1). 第 67 回日本公衆衛生学会総会; 2008 Nov 5-7; 福岡.
- 国内学会発表 末永カツ子, 内藤寿子, 鳥森武夫, 渡部愛, 本田志津子, 松岡幸枝. 学校が障害児・者の地域生活支援システムの拠点に~地域住民・学校・保健福祉分野が協働した活動と自立支援協議会の取組から~. 日本特殊教育学会第 46 回大会; 2008 Sept 19-21; 鳥取.
- 国内学会発表 鈴木和広, 坪田恵, 大久保孝義, 浅山敬, 栗本鮎美, 瀬川香子, 末永カツ子, 今井潤, 佐藤洋. 壮年期・中年期における主観的健康観の関連要因に関する研究: 大迫研究. 第 67 回日本公衆衛生学会総会; 2008 Nov 5-7; 福岡.
- 国内学会発表 瀬川香子, 鈴木和広, 栗本鮎美, 末永カツ子. 住民組織活動における住民のエンパワメント構造に関する研究. 第 44 回宮城県公衆衛生学会学術総会; 2008 July 11; 仙台.
- 国内学会発表 瀬川香子, 鈴木和広, 栗本鮎美, 末永カツ子. 地域看護学実習における実習施設との協働に関する検討 実習報告会における保健師の反応から. 第 11 回日本地域看護学会学術集会; 2008 July 5-6; 沖縄.
- 国内学会発表 鳩野洋子, 冢保英隆, 尾島俊之, 佐藤紀子, 瀬川香子, 大光房枝, 野呂千鶴子, 山口佳子, 城本弘子. 市町村保健師の確保方策に関する検討. 第 67 回日本公衆衛生学会総会; 2008 Nov 5-7; 福岡.

- 国内学会発表 中板育美, 平野かよ子, 末永カツ子, 鳩野洋子, 妹尾栄一, 反町吉秀, 川関和俊. 地域保健従事者が住民から受ける暴力の実態(2) 児童相談所. 第 68 回日本公衆衛生学会総会; 2009 Oct 21-23; 奈良.
- 国内学会発表 鳩野洋子, 平野かよ子, 末永カツ子, 妹尾栄一, 中板育美, 反町吉秀, 前野由桂里. 地域保健従事者が住民から受ける暴力の実態(3) 精神保健福祉センター. 第 68 回日本公衆衛生学会総会; 2009 Oct 21-23; 奈良.
- 国内学会発表 平野かよ子, 末永カツ子, 反町吉秀, 鳩野洋子, 中板育美, 妹尾栄一, 前野由桂里. 地域保健従事者が住民から受ける暴力の実態(1) 保健所. 第 68 回日本公衆衛生学会総会; 2009 Oct 21-23; 奈良.
- 国内学会発表 福島直美, 原 梓, 森戸 里衣子, 大久保 孝義, 栗本 鮎美, 栗田 圭一, 佐藤 洋, 今井 潤. 非医療環境下測定血圧と抑うつとの関連 大迫研究から. 第 58 回東北公衆衛生学会; 2009 July 24; 秋田.
- 国内学会発表 福島直美, 原梓, 大久保孝義, 栗本鮎美, 栗田圭一, 佐藤洋, 今井潤. 抑うつは夜間睡眠時高血圧高値と関連する: 大迫研究. 第 68 回日本公衆衛生学会総会; 2009 Oct 21-23; 奈良.
- 国内学会発表 数田歩, 末永カツ子. 研究会におけるファシリテーター体験のプロセス. 第 36 回日本看護研究学会学術集会; 2009 Aug 21-22; 岡山.
- 国内学会発表 高橋香子, 末永カツ子, 栗本鮎美. 住民の主體的な健康づくり活動の推進要件に関する検討. 第 69 回日本公衆衛生学会総会; 2010 Oct 27-29; 東京.
- 国内学会発表 伊藤範子, 庄子弘子, 末永カツ子, 板垣恵子. NTT 東日本東北病院人間ドックにおける特定保健指導動機付け支援初回面談の試み. 第 70 回日本公衆衛生学会総会; 2011 Oct 19-21; 秋田.
- 国内学会発表 数田歩, 末永カツ子, 高橋香子. 地域保健・公衆衛生分野における統合医療研究の現状と課題. 第 37 回日本看護研究学会学術集会; 2011 Aug 7-8; 横浜.
- 国内学会発表 佐藤幸子, 井上美貴子, 針生恵, 末永カツ子. 仙台市発達相談支援センター(アーチル) 10 年の検証. 第 71 回日本公衆衛生学会総会; 2012 Oct 24-26; 山口.
- 国内学会発表 高橋香子, 末永カツ子, 栗本鮎美. 認知症在宅介護者支援を目的とした地区住民の利他的健康行動に関する検討. 第 71 回日本公衆衛生学会総会; 2012 Oct 24-26; 山口.
- 国内学会発表 坪田恵, 大久保孝義, 目時弘仁, 福島直美, 栗本鮎美, 浅山敬, 今井潤. 地域在宅高齢者におけるパーソナリティと 7 年後の高次生活機能低下との関連 大迫研究. 第 71 回日本公衆衛生学会総会; 2012 Oct 24-26; 山口.
- 国内学会発表 真深淳子, 末永カツ子, 高橋香子. 保健師のミドル・マネージャーを対象としたアクションラーニング形態での研修の意義. 第 71 回日本公衆衛生学会総会; 2012 Oct 24-26; 山口.
- 国内学会発表 伊藤範子, 末永カツ子, 庄子弘子. 人間ドック受診時の特定保健指導初回面談実施対象者の選定について. 第 72 回日本公衆衛生学会総会; 2013 Oct 23-25; 三重.
- 国内学会発表 井上美貴子, 阿部恵, 加藤佐市, 川村麻衣子, 佐藤幸子, 末永カツ子. 医療的ケアを必要とする重症心身障害者の「住まいの場」の整備に向けての取り組み. 第 72 回日本公衆衛生学会総会; 2013 Oct 23-25; 三重.
- 国内学会発表 栗本鮎美, 末永カツ子, 田口敦子, 高橋香子. 東日本大震災時における保健師活動(第 2 報) 被災地保健所保健師の活動. 第 72 回日本公衆衛生学会総会; 2013 Oct 23-25; 三重.
- 国内学会発表 末永カツ子, 栗本鮎美, 田口敦子, 高橋香子. 東日本大震災時における保健師活動(第 1 報) 保健師にインタビュー調査を実施して. 第 72 回日本公衆衛生学会総会; 2013 Oct 23-25; 三重.
- 国内学会発表 高橋香子, 栗本鮎美, 田口敦子, 末永カツ子. 東日本大震災時における保健師活動(第 4 報) 被災地住民の活動. 第 72 回日本公衆衛生学会総会; 2013 Oct 23-25; 三重.
- 国内学会発表 田口敦子, 栗本鮎美, 末永カツ子, 高橋香子. 東日本大震災時における保健師活動(第 3 報) フェーズごとの分析. 第 72 回日本公衆衛生学会総会; 2013 Oct 23-25; 三重.
- 国内学会発表 根本裕美子, 末永カツ子. 原子力災害における保健師活動の実際と課題. 日本災害看護学会第 15 年次大会; 2013 Aug 22-23; 札幌.
- 国内学会発表 大橋由基, 田口敦子, 大森純子. 男性保健師の職務経験の特徴に関する文献的検討. 第 74 回日本公衆衛生学会総会; 2015 Nov 4-6; 長崎.
- 国内学会発表 大森純子, 三笠幸恵, 三森寧子, 小林真朝, 今村晴彦. 地域への愛着研究会(ワークショップ) 地域の底力の礎“地域への愛着”を育む実践—遠慮がちなソーシャルキャピタルの発掘と育成—. 第 3 回日本公衆衛生看護学会学術集会; 2015 Jan 10-11; 神戸.
- 国内学会発表 大森純子, 田口敦子, 大橋由基, 柳澤萌美. 卒業研究に概念分析を適用することによる教育的効果. 第 4 回日本公衆衛生看護学会学術集会; 2016 Jan 23-24; 東京.
- 国内学会発表 酒井太一, 高橋和子, 三森寧子, 小林真朝, 齋藤美華, 三笠幸恵, 小野若菜子, 宮崎紀枝, 田口敦子, 安齋ひとみ, 大森純子. “地域への愛着”を育む健康増進プログラムの開発 第 2 報 量的データによる評価. 第 4 回日本公衆衛生看護学会学術集会; 2016 Jan 23-24; 東京.
- 国内学会発表 田口敦子, 三笠幸恵, 三森寧子, 小林真朝, 小野若菜子, 高橋和子, 酒井太一, 宮崎紀枝, 安齋ひとみ, 齋藤美華, 大森純子. “地域への愛着”を育む健康増進プログラムの開発 第 1

- 報 プログラムの作成と実施. 第 4 回日本公衆衛生看護学会学術集会; 2016 Jan23-24; 東京
- 国内学会発表 永田智子, 松永篤志. 被災自治体において仮設住宅に居住する高齢者とそれ以外の高齢者の心理状態の比較. 第 75 回日本公衆衛生学会総会; 2016 Oct26-28; 大阪
- 国内学会発表 長峯正典, 中板育美, 重村淳, 谷知正草, 原田奈穂子, 小室葉月, 清水邦夫. 東北の被災 3 県及び埼玉県における保健師のメンタルヘルス調査. 第 75 回日本公衆衛生学会総会; 2016 Oct26-28; 大阪
- 国内学会発表 宮崎紀枝, 齋藤美華, 小野若菜子, 三森寧子, 酒井太一, 高橋和子, 小林真朝, 三笠幸恵, 田口敦子, 安齋ひとみ, 大森純子. “地域への愛着”を育む健康増進プログラムの開発. 第 3 報 質的データによる評価. 第 4 回日本公衆衛生看護学会学術集会; 2016 Jan23-24; 東京
- 国内学会発表 柳澤萌美, 大橋由基, 田口敦子, 大森純子. “一次予防における環境”の概念分析. 第 4 回日本公衆衛生看護学会学術集会; 2016 Jan23-24; 東京
- 国内学会発表 麻原きよみ, 荒木田美香子, 江川優子, 遠藤直子, 川崎千恵, 北宮千秋, 小林真朝, 小西恵美子, 三森寧子, 永井智子, 大森純子, 小野若菜子, 折田真紀子, 梅田麻希. 保健師基礎教育における放射線教育の実態. 第 5 回日本公衆衛生看護学会学術集会; 2017 Jan 21-22; 仙台.
- 国内学会発表 伊藤海, 田口敦子, 松永篤志, 山崎菜穂子, 竹田香織, 村山洋史, 大森純子. 「互助」の概念分析-地域包括ケアシステムにおける互助促進モデルの開発に向けて-. 第 76 回日本公衆衛生学会総会; 2017 Oct 31-Nov 2; 鹿児島.
- 国内学会発表 大森純子. 会長講演「公衆衛生看護のソーシャルデザイン—人々と共にまちとくらしの未来を拓く」. 第 5 回日本公衆衛生看護学会 (講演集 P39-40); 2017 Jan 21-22; 仙台.
- 国内学会発表 大森純子. 看護科学学会学術用語検討委員会 ワークショップ 第 37 回日本看護科学学会学術集会; 2017 Dec 16-17; 仙台.
- 国内学会発表 川崎千恵, 北宮千秋, 吉田浩二, 大森純子, 小西恵美子, 菊地透, 折田真紀子, 小野若菜子, 三森寧子, 小林真朝, 永井智子, 遠藤直子, 江川優子, 荒木田美香子, 麻原きよみ. 保健師の基礎・現任教育に必要な放射線に関する教育内容. 福島県・隣県保健師の原発事故当時の経験に基づく認識から. 第 6 回日本放射線看護学会学術集会; 2017 Sep 2-3; 名古屋.
- 国内学会発表 倉田里衣子, 田口敦子, 松永篤志, 山内悦子, 後藤悦子, 浦山美輪, 菅野エリ子. 特定機能病院の外来における在宅療養支援に関する啓発ツールの開発と有用性の検討. 第 19 回日本医療マネジメント学会学術総会; 2017 Jul 7-8; 仙台.
- 国内学会発表 剣持麻美, 松永篤志, 田口敦子, 佐藤日菜, 山内悦子, 菅野エリ子, 浦山美輪, 永田智子. 退院後在宅療養を継続できた患者へ医療スタッフが行ったケアの特徴とそれを可能にした要因に関する質的研究. 第 20 回日本地域看護学会学術集会; 2017 Aug 5-6; 大分.
- 国内学会発表 渋谷克彦, 津野 陽子, 古井 祐司, 平田 輝昭, 福井 卓子. 労働生産性指標(プレゼンティーズム)の変化に関連する職場要因と心理社会的要因. 第 76 回日本公衆衛生学会総会; 2017 Oct 31; 鹿児島.
- 国内学会発表 菅野史夏, 竹田香織, 大森純子. 乳がん検診の受診行動を促進, または阻害する要因に関する文献検討. 第 76 回日本公衆衛生学会総会; 2017 Oct 31-Nov 2; 鹿児島.
- 国内学会発表 高橋恵子, 亀井智子, 大森純子, 有森直子, 麻原きよみ, 菱沼典子, 新福洋子, 田代順子, 大橋久美子. 市民と看護職とのパートナーシップに基づく「People-Centered Care」の概念の再構築. 第 37 回日本看護科学学会学術集会; 2017 Dec 16-17; 仙台.
- 国内学会発表 田口敦子, 松永篤志, 倉田里衣子, 山内悦子, 後藤悦子, 浦山美輪, 菅野エリ子. 外来における在宅療養支援カンファレンスの実態および標準化に向けた試行(第 1 報). 第 19 回日本医療マネジメント学会学術総会; 2017 Jul 7-8; 仙台.
- 国内学会発表 津野陽子, 尾形裕也, 古井祐司, 今井延佳, 豊泉樹一郎, 堀内俊太郎, 岸本千絵. 健康経営の枠組みに基づく成人期の注意欠如多動症と生産性および精神健康の関連. 第 90 回日本産業衛生学会; 2017 May 17; 東京.
- 国内学会発表 津野陽子, 尾形 裕也, 古井 祐司, 渋谷 克彦, 井手 義雄, 平田 輝昭, 福井 卓子. 病院組織における生産性指標の改善に関連する健康リスクの経年変化の検討. 第 55 回日本医療・病院管理学会学術総会; 2017 Sep 18; 東京.
- 国内学会発表 津野陽子, 古井祐司, 今井延佳, 堀内俊太郎, 岸本千絵. 健康経営の枠組みに基づく成人期 ADHD の生産性損失コストおよび健康リスクの関連. 第 76 回日本公衆衛生学会総会; 2017 Oct 31; 鹿児島.
- 国内学会発表 堀内俊太郎, 今井延佳, 岸本千絵, 津野陽子, 古井祐司. 健康経営の枠組みに基づく成人期 ADHD の精神的健康および精神疾患発症の関連. 第 76 回日本公衆衛生学会総会; 2017 Oct 31; 鹿児島.
- 国内学会発表 山内泰子, 後藤悦子, 山内悦子, 田口敦子, 松永篤志, 永田智子. 外来での在宅療養支援カンファレンスの標準化と実行可能性を高めるための試行. 第 19 回日本医療マネジメント学会学術総会; 2017 Jul 7-8; 仙台.
- 国内学会発表 山内悦子, 後藤悦子, 浦山美輪, 菅野エリ子, 田口敦子, 松永篤志, 倉田里衣子. 外来における在宅療養支援カンファレンスの実態および標準化に向けた試行(第 2 報). 第 19 回日

本医療マネジメント学会学術総会; 2017 Jul 7-8; 仙台.

国内学会発表

柳澤萌美, 田口敦子, 大森純子. 東日本大震災における 5 年間の心のケアニーズの変化<住まうことに着目して>. 第 76 回日本公衆衛生学会総会; 2017 Oct 31-Nov 2; 鹿児島.

国内学会発表

吉澤彩, 田口敦子, 大森純子. 看護拠点を立ち上げた看護師の地域におけるケアの特徴. 第 76 回日本公衆衛生学会総会; 2017 Oct 31-Nov 2; 鹿児島.

外部資金獲得  
(主任研究)

鈴木和広 (主任研究者). 地域問題解決のための協働の実践モデル構築に関する実証的研究. 平成 20 年度科学研究補助金 (若手研究 (B)). 2008 Apr - 2010 Mar.

外部資金獲得  
(主任研究)

栗本鮎美 (主任研究者). 地域保健活動における協働の実態と保健師の認識に関する研究. 平成 20 年度科学研究補助金 (若手研究 (B)). 2008 Apr - 2011 Mar.

外部資金獲得  
(主任研究)

高橋香子 (主任研究者). 地域保健分野における協働プロフェッショナル人材養成プランの開発に関する研究. 平成 20 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2008 Apr - 2011 Mar.

外部資金獲得  
(主任研究)

末永カツ子 (主任研究者). 地域エンパワメントを目指す協働の活動への合意形成に関する研究. 平成 21 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2009 Apr - 2012 Mar.

外部資金獲得  
(主任研究)

田口敦子 (主任研究者). 訪問看護必要性の判定ツールの開発および実用に向けた効果的なタッチポイントの探索. 平成 23 年度科学研究費補助金 (若手研究 (B)). 2011 Apr - 2013 Mar.

外部資金獲得  
(主任研究)

末永カツ子 (主任研究者). 平成 24 年度 3.11 災害時保健活動の連携検証事業 (宮城県). 2012 Sep - 2013 Mar.

外部資金獲得  
(主任研究)

田口敦子 (主任研究者). 訪問看護二一スに関する調査・研究. 高知県受託研究. 2012 Apr - 2013 Mar.

外部資金獲得  
(主任研究)

栗本鮎美 (主任研究者). 東北地方被災地域における高齢者の社会的孤立に関する実証的研究. 平成 24 年度 学術研究助成基金助成金 (若手研究 (B)). 2012 Apr - 2014 Mar.

外部資金獲得  
(主任研究)

田口敦子 (主任研究者). 孤立予防に向けた住民組織主導型アウトリーチモデルの効果検証. 公益財団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団. 2013 Nov - 2014 Oct.

外部資金獲得  
(主任研究)

田口敦子 (主任研究者). 日本の文化に沿った、在宅緩和ケアにおける看取りケアのクリティカルパス Liverpool Care Pathway 日本語在宅バージョンの開発と有用性の検討. 公益財団法人在宅医療助成 勇美記念財団. 2013 Aug - 2014 Sep.

外部資金獲得  
(主任研究)

末永カツ子 (主任研究者). 被災地保健師のエンパワメントとコミュニティ再生に関する研究. 平成 24 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2012 Apr - 2017 Mar.

外部資金獲得  
(主任研究)

高橋香子 (主任研究者). 被災地難病患者のための統合医療生活支援システムの構築に関する研究. 平成 25 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2013 Apr - 2017 Mar.

外部資金獲得  
(主任研究)

大森純子 (主任研究者). 地域の底力を高める「地域への愛着メソッド」の汎用性開発. 平成 27 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (B)). 2015 Apr-2018 Mar.

外部資金獲得  
(主任研究)

大森純子 (主任研究者). 原子力災害リスクに対する備えの看護職間ネットワーク構築に関するエスノグラフィー. 平成 27 年度科学研究費補助金 (挑戦的萌芽研究 (B)). 2015 Apr-2017 Mar.

外部資金獲得  
(主任研究)

松永篤志 (主任研究者) 東日本大震災被災自治体の地域見守り活動対象者を把握するアセスメントツールの開発. 平成 28 年度 科学研究費補助金 研究活動スタート支援 2016 Apr- 2018 Mar

外部資金獲得  
(主任研究)

栗本鮎美 (分担研究者). 地域保健分野における協働プロフェッショナル人材養成プランの開発に関する研究. 平成 20 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2008 Apr - 2011 Mar.

外部資金獲得  
(分担研究)

末永カツ子 (分担研究者). 地域保健分野における協働プロフェッショナル人材養成プランの開発に関する研究. 平成 20 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2008 Apr - 2011 Mar.

外部資金獲得  
(分担研究)

末永カツ子 (分担研究者). 保健師等の地域保健従事者の地域住民からの暴力等に対する危機管理のあり方に関する研究. 平成 20 年度厚生労働科学研究費補助金 (健康安全・危機管理対策研究事業). 2008 Apr - 2011 Mar.

外部資金獲得  
(分担研究)

鈴木和広 (分担研究者). 地域保健分野における協働プロフェッショナル人材養成プランの開発に関する研究. 平成 20 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2008 Apr - 2011 Mar.

外部資金獲得  
(分担研究)

瀬川香子 (分担研究者). 地域エンパワメントを目指す協働の活動への合意形成に関する研究. 平成 21 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2009 Apr - 2012 Mar.

外部資金獲得  
(分担研究)

栗本鮎美 (分担研究者). 地域エンパワメントを目指す協働の活動への合意形成に関する研究. 平成 21 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2009 Apr - 2012 Mar.

外部資金獲得  
(分担研究)

鈴木和広 (分担研究者). 地域エンパワメントを目指す協働の活動への合意形成に関する研究. 平成 21 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2009 Apr - 2012 Mar.

外部資金獲得  
(分担研究)

高橋香子 (分担研究者). 被災地保健師のエンパワメントとコミュニティ再生に関する研究. 平成 24 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2012 Apr - 2017 Mar.

外部資金獲得  
(分担研究)

高橋香子 (分担研究者). 被災地保健師のエンパワメントとコミュニティ再生に関する研究. 平成 24 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2012 Apr - 2017 Mar.

外部資金獲得  
(分担研究)

高橋香子 (分担研究者). 被災地保健師のエンパワメントとコミュニティ再生に関する研究. 平成 24 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2012 Apr - 2017 Mar.

外部資金獲得  
(分担研究)

高橋香子 (分担研究者). 被災地保健師のエンパワメントとコミュニティ再生に関する研究. 平成 24 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2012 Apr - 2017 Mar.

外部資金獲得 (分担研究)	栗本鮎美 (分担研究者), 被災地保健師のエンパワメントとコミュニティ再生に関する研究. 平成 24 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2012 Apr - 2017 Mar.
外部資金獲得 (分担研究)	末永カツ子 (分担研究者), 被災地難病患者のための統合医療生活支援システムの構築に関する研究. 平成 25 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2013 Apr - 2017 Mar.
外部資金獲得 (分担研究)	栗本鮎美 (分担研究者), 被災地難病患者のための統合医療生活支援システムの構築に関する研究. 平成 25 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)). 2013 Apr - 2017 Mar.
外部資金獲得 (分担研究)	津野陽子 (分担研究者) 大規模コホートデータによる健康と生産性の最適化を目指す働き方モデルの構築. 平成 29 年度科学研究費補助金 (基盤研究(C)). 2017 Apr-2019 Mar.
外部資金獲得 (分担研究)	津野陽子 (分担研究者) 生活習慣病予防の労働生産性への影響を含めた経済影響分析に関する研究. 平成 29 年度厚生労働科学研究費補助金. 2017 Apr-2018 Mar.
外部資金獲得 (その他)	末永カツ子. 地域看護学研究助成金. 宮城県成人病予防協会. 2010.
外部資金獲得 (その他)	瀬川香子. 宮城県公衆衛生研究振興基金. 宮城県公衆衛生研究会. 2010.